

令和7年 12 月 市長記者会見 配布資料

発 表 要 旨

期 日 令和7年 12 月2日(火)

時 間 午前 10 時～午前 11 時(予定)

発 表 内 容

- 1 佐渡市一般会計補正予算(12 月補正)について<財政課>
- 2 冬季における凍結防止対策などの備えについて<防災課>

【事前質問】

- ① 先月、韓国側による佐渡金山の追悼式が行われましたが、市として今回の動きをどのように受け止めていますか。

また今回の追悼式に関連して、国や関係機関との情報共有はどの程度行われていますか。

(世界遺産課)

- ② 湯沢町との観光交流につきましてその後の進展があればお知らせ下さい。(移住交流推進課)

市長記者会見発表内容 要旨 (R7. 12. 2)

1 佐渡市一般会計補正予算（12 月補正）について

【配布資料あり】

<概要>

■補正予算第9号

補正額：2 千 118 万 7 千円を追加

予算総額：534 億 8 千 99 万円

【補正予算の主な内容】

(1) 地域経済循環創造事業（ローカル 10,000 プロジェクト） 補正額：2 千 500 万円

- 民間事業者が、国の地域経済循環創造事業の採択により、商店街の空き店舗を活用してサイバーセキュリティセンターを開設するための初期投資費用の一部を支援する経費を計上します。

(2) 清酒原料米価格高騰対策支援事業（原油価格・物価高騰対策）

補正額：2 千 378 万 2 千円

- 清酒原料米の価格高騰による清酒製造への影響を緩和するため、市内の蔵元に対し清酒製造の原材料となる加工用米の購入費用の一部を支援する経費を計上します。

(3) 歴史文化資源を活用した誘客促進事業 補正額：1 千 18 万円

- 市内に点在する能舞台の活用を図りながら、佐渡の伝統芸能である能楽を発信し、あわせて島内外の誘客を促進するため、全国各地で大規模な能楽に関する講座やシンポジウム、公演を行っている「飛天双〇能」（ひてんふたわのう）が令和8年4月に島内で実施するイベントの開催費用の一部を支援する経費を計上します。

あわせて、4月から6月島内各地で開催される能公演も含めた情報発信に要する経費を計上します。

- その他の経費については、9月補正予算編成後の事由による必要な経費を計上します。

2 冬季における凍結防止対策などの備えについて

<概要>

- 寒波や大雪への備えとして、水道管の凍結対策や水道メーターボックス周辺の管理、停

電や断水対策の備えとして水や食料の備蓄、併せて暖房対策などをお願いします。

- 空き家を管理されている方は、凍結による漏水を防ぐために、防寒や閉栓などの対策を必ず行うようにお願いします。
- 皆さま一人ひとりの備えが、地域全体の安全を支えることになりますので、冬の備えを怠らず、準備をお願いします。

【事前質問】

- ① 先月、韓国側による佐渡金山の追悼式が行われましたが、市として今回の動きをどのように受け止めていますか。

また今回の追悼式に関連して、国や関係機関との情報共有はどの程度行われていますか。

- ・ 韓国が独自に開催する追悼行事について、コメントできる立場にありませんが、佐渡市としては、金山労働者を追悼したいとの思いは同じであるものと考えています。
- ・ 情報共有については、国等と適宜行ってきましたが、外交上の話もあり、詳細等は差し控えます。

- ② 湯沢町との観光交流につきましてその後の進展があればお知らせ下さい。

- ・ 地域における観光繁忙期のズレを活かし、お互いの閑散期を補い合う仕組みの検討を進めています。
- ・ 具体的には、地域間で観光に関わる人材や事業者が交流することで、年間を通じて安定的に利益を確保することを目指すものです。
- ・ この取り組みを進める上では、住居や働く場所の確保、また人材派遣に関する規制など、解決すべき様々な課題がありますので、国や県、そして関連事業者の皆さまとも連携し、課題解決に向けた検討を進めているところです。

《令和7年度 佐渡市一般会計補正予算（第9号）概要》

1. 補正予算について

- ・地域経済循環創造事業の経費を計上
- ・清酒原料米価格高騰対策支援事業の経費を計上
- ・歴史文化資源を活用した誘客促進事業の経費を計上
- ・その他の経費については、9月補正予算編成後の事由による必要な経費を計上

2. 予算規模

（単位：千円）

| | |
|-------|------------|
| 補正前の額 | 53,459,803 |
| 補正額 | 21,187 |
| 累計予算額 | 53,480,990 |

3. 財源内訳

（単位：千円）

| | |
|-------|---------|
| 国県支出金 | 50,152 |
| 繰入金 | △63,885 |
| 市債 | △4,100 |
| その他 | 39,020 |

4. 主な補正項目

1) 地域経済循環創造事業（ローカル10,000プロジェクト）

【地域産業振興課】 補正額：25,000千円

（事業内容）

民間事業者が、国の地域経済循環創造事業の採択により、空き店舗を活用してサイバーセキュリティセンターを開設するための初期投資費用の一部を支援する経費を計上。

2) 清酒原料米価格高騰対策支援事業（原油価格・物価高騰対策）

【地域産業振興課】 補正額：23,782千円

（事業内容）

清酒原料米価格の高騰による清酒製造への影響を緩和するため、市内の蔵元に対し清酒製造の原材料となる加工用米の購入費用の一部を支援する経費を計上。

3) 歴史文化資源を活用した誘客促進事業

【文化スポーツ課】 補正額：10,180千円

（事業内容）

市内に点在する能舞台の活用を図りながら、佐渡の伝統芸能である能楽を発信し、あわせて島内外の誘客を促進するため、全国各地で大規模な能楽に関する講座、シンポジウム、公演を行っている「飛天双〇能」（ひてんふたわのう）が実施するイベントの開催費用の一部を支援する経費及び情報発信に要する経費を計上。

令和7年度 10,180千円

令和8年度 20,700千円（債務負担行為）

合計 30,880千円